

Microsoft.AZ-500J.v2023-05-08.q145

| | |
|---|--|
| 試験コード: | AZ-500J |
| 試験名称: | Microsoft Azure Security Technologies (AZ-500日本語版) |
| 認定資格: | Microsoft |
| 無料問題数: | 145 |
| バージョン: | v2023-05-08 |
| アクセス数: | 1061 |
| ページビュー数: | 1450 |
| https://www.jpnpdf.com/Microsoft.AZ-500J.v2023-05-08.q145-mondaishu.html | |

最新問題: 1

次の表に示すように、Azureサブスクリプションでリソースを作成します。

VNET1には、Subnet1およびSubnet2という名前の2つのサブネットが含まれています。Subnet1のネットワークIDは10.0.0.0/24です。Subnet2のネットワークIDは10.1.1.0/24です。

Contoso1901は、図に示すように構成されています。 [展示]タブをクリックします。)

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注 :それぞれの正しい選択は1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

Box 1: Yes

Access from Subnet1 is allowed.

Box 2: No

No access from Subnet2 is allowed.

Box 3: Yes

Access from IP address 193.77.10.2 is allowed.

最新問題: 2

Group1とGroup2のメンバーシップは何ですか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

Box 1: User1, User2, User3, User4

Contains "ON" is true for Montreal (User1), MONTREAL (User2), London (User 3), and Ontario (User4) as string and regex operations are not case sensitive.

Box 2: User1, User2, User3, User4

References:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/users-groups-roles/groups-dynamic-membership>

最新問題: 3

Azure Active Directory (Azure AD) テナントを使用する Microsoft 365 テナントがありません。Azure AD テナントは、Azure AD Connect のインスタンスを使用して、オンプレミスの Active Directory ドメインに同期します。

新しい Azure サブスクリプションを作成します

同期された オンプレミス ユーザー アカウントは、新しい サブスクリプション で ロール を割り当てる ことができない ことがわかりました。

同期された Azure AD ユーザー アカウント に Azure と Microsoft 365 の役割 を割り当てる ことが できる ことを 確認する 必要が あります。

あなたは最初に何をすべきですか？

- A. 新しいサブスクリプションで使用される Azure AD テナントを変更します。
- B. フェデレーション認証を使用するように新しいサブスクリプションで使用される Azure AD テナントを構成します。
- C. Azure AD Connect の 2 番目のインスタンスを構成します。
- D. パススルー認証を使用するように新しいサブスクリプションで使用される Azure AD テナントを構成します

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 4

Azure Active Directory (Azure AD) にリンクされている Azure サブスクリプションがあります。テナントには、次の表に示すユーザーが含まれています。

ページ保護が無効に設定されている Vault1 という名前の Azure キーボールドがあります。Vault1 には、次の表に示すアクセスポリシーが含まれています。

次の表に示すように、Vault1 の役割の割り当てを作成します。

次の各ステートメントについて、ステートメントが真の場合は「はい」、それ以外の場合は「いいえ」を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ 1 ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

最新問題: 5

オンプレミス ネットワークと Azure サブスクリプションがあります。

次の表に示す Microsoft SQL Server インスタンスがあります。

Microsoft Defender for SQL を実装する予定です。

Microsoft Defender for SQL によって保護される SQL Server インスタンスはどれですか？

- A. sql1、sql2、sql3 のみ
- B. sql1、sql2、sql3、および sql4
- C. sql1 sql2 および so.14 のみ
- D. sql1 と sql2 のみ

Answer: B ([メッセージを残す](#))

最新問題: 6

単一のネットワークセキュリティグループ (NSG) を持つ単一のサブネット上に10台の仮想マシンがあります。

ネットワークトラフィックをAzure Storageアカウントに記録する必要があります。

実行すべき2つのアクションはどれですか？それぞれの正解はソリューションの一部を示しています。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

- A. ネットワークパフォーマンスモニターソリューションをインストールします。
- B. Azure Network Watcherを有効にします。
- C. NSGの診断ログを有効にします。
- D. NSGフローログを有効にします。
- E. Azure Log Analyticsワークスペースを作成します。

Answer: D ([メッセージを残す](#))

Explanation

A network security group (NSG) enables you to filter inbound traffic to, and outbound traffic from, a virtual machine (VM). You can log network traffic that flows through an NSG with Network Watcher's NSG flow log capability. Steps include:

- * Create a VM with a network security group
- * Enable Network Watcher and register the Microsoft.Insights provider
- * Enable a traffic flow log for an NSG, using Network Watcher's NSG flow log capability
- * Download logged data
- * View logged data

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/network-watcher/network-watcher-nsg-flow-logging-portal>

最新問題: 7

次の表に示すストレージアカウントを含むAzureサブスクリプションがあります。

許可アクセスを構成する必要があります。

各ストレージアカウントにどの認証タイプを使用できますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注 : 正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

Graphical user interface, text, application, email Description automatically generated

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/authorize-data-access>

最新問題: 8

share1 という名前の Azure Files 共有と User1 という名前のユーザーを含む Azure サブスクリプションがあります。ID ベースの認証は、share1 に対して構成されます。

User1 は、SMB を使用して Windows 10 デバイスから share1 にアクセスしようとしています。

要求を承認するために Azure Files が使用するトークンの種類はどれですか？

- A. OAuth 20
- B. JSON Web Token (JWT)
- C. Kerberos
- D. SAML

Answer: ([解答を表示する](#))

Explanation

<https://learn.microsoft.com/en-us/azure/storage/files/storage-files-identity-auth-active-directory-domain-service->

最新問題: 9

500 人のユーザーと AU1 という名前の管理単位を含む Azure AD テナントがあります。

Azure Active Directory 管理センターから、メンバーの一括追加を使用してユーザーを AU1 に追加する予定です。

一括追加用のファイルを作成してアップロードする必要があります。

ファイルには何を含める必要がありますか？

- A. 各ユーザーのユーザー プリンシパル名 (UPN) と表示名のみ
- B. 各ユーザーのオブジェクト識別子のみ
- C. 各ユーザーのユーザー プリンシパル名 (UPN) のみ
- D. 各ユーザーの表示名のみ
- E. 各ユーザーのユーザー プリンシパル名 (UPN) とオブジェクト識別子のみ

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 10

次の表に示すリソースを含む Azure サブスクリプションがあります。

ServerAdmins が次のタスクを実行できることを確認する必要があります。

RG1 でのみ仮想マシンを作成します。

仮想マシンを RG2 の既存の仮想ネットワークにのみ接続します。

ソリューションは、最小特権の原則を使用する必要があります。

ServerAdmins に割り当てる必要がある 2 つの役割ベースのアクセス制御 (RBAC) の役割はどれですか？それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。

注：正しい選択はそれぞれ 1 ポイントの価値があります。

- A. RG2のカスタムRBACロール
- B. RG2のネットワークコントリビューターの役割
- C. サブスクリプションのコントリビューターの役割
- D. サブスクリプションのカスタムRBACロール
- E. RG1のネットワークコントリビューターの役割
- F. RG1の仮想マシンコントリビューターの役割

Answer: ([解答を表示する](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/role-based-access-control/built-in-roles>

最新問題: 11

ユーザーがアクセス権のないリソースにサインインしようとしていると思われます。
Azure Log Analyticsクエリを作成して、過去3日間で失敗したユーザーサインインの試行を識別する必要があります。結果には、サインインに5回以上失敗したユーザーのみが表示される必要があります。
クエリをどのように構成する必要がありますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択します。
注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

The following example identifies user accounts that failed to log in more than five times in the last day, and when they last attempted to log in.

```
let timeframe = 1d;
```

```
SecurityEvent
```

```
| where TimeGenerated > ago(1d)
```

```
| where AccountType == 'User' and EventID == 4625 // 4625 - failed log in
```

```
| summarize failed_login_attempts=count(), latest_failed_login=arg_max(TimeGenerated, Account) by Account
```

```
| where failed_login_attempts > 5
```

```
| project-away Account1
```

References:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/log-query/examples>

最新問題: 12

Azure Kubernetes Service (AKS) クラスタをテストしています。クラスタは展示に示されているように構成されます。

([展示]タブをクリックします。)

クラスタを運用環境に展開する予定です。HTTPアプリケーションルーティングを無効にしません。

単一のIPアドレスを使用して、AKSサービスにリバースプロキシとTLS終了を提供するアプリケーションルーティングを実装する必要があります。

あなたは何をするべきか？

- A. AKS Ingressコントローラーを作成します。
- B. コンテナネットワークインターフェイス (CNI) プラグインをインストールします。
- C. Azure Standard Load Balancerを作成します。
- D. Azure Basic Load Balancerを作成します。

Answer: A ([メッセージを残す](#))

Explanation

An ingress controller is a piece of software that provides reverse proxy, configurable traffic routing, and TLS termination for Kubernetes services.

References:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/aks/ingress-tls>

最新問題: 13

Azureサブスクリプションがあります。

ストレージアカウントを作成する予定です。

ストレージアカウントのテーブルを暗号化するには、顧客が管理するキーを使用する必要があります。

Azure Cloud Shellから、どの3つのコマンドレットを順番に実行する必要がありますか？回答するには、適切なコマンドレットをコマンドレットのリストから回答領域に移動し、正しい順序で配置します。

Answer:

Explanation

Text, table Description automatically generated with medium confidence

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/customer-managed-keys-configure-key-vault?tabs=pow>

最新問題: 14

App1をホストするために使用する仮想マシンを推奨する必要があります。ソリューションは、KeyVault1の技術要件を満たしている必要があります。

どの仮想マシンを使用する必要がありますか？

- A. VM1、VM2、VM3。およびVM4
- B. VM1、VM2、およびVM4のみ
- C. VM1のみ
- D. VM1およびVM2のみ

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 15

次の表に示すユーザーを含むAzure Active Directory (Azure AD)テナントがあります。
Azure AD Privileged Identity Management (PIM)では、コントリビューターロールのロール設定は、図に示すように構成されています。 [展示]タブをクリックします。)

次の表に示すように、2019年5月1日にユーザーに投稿者ロールを割り当てます。

次の各ステートメントについて、ステートメントが真の場合は[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注 :それぞれの正しい選択は1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

References:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/privileged-identity-management/pim-resource-roles-assig>

最新問題: 16

Azureサブスクリプションがあります。

Azure Active Directory (Azure AD) 特権ID (PIM)を有効にします。

管理者アカウントに対する会社のセキュリティポリシーには、次の条件があります。

*アカウントは多要素認証 (MFA)を使用する必要があります。

*アカウントは20文字の複雑なパスワードを使用する必要があります。

*パスワードは180日ごとに変更する必要があります。

※アカウントはPIMで管理する必要があります。

過去90日間にパスワードを変更していない管理者に関するアラートを受け取ります。

生成されるアラートの数を最小限に抑える必要があります。

どのPIMアラートを変更する必要がありますか？

- A. 役割は、アクティブ化のために多要素認証を必要としません。
- B. 管理者は特権ロールを使用していません
- C. 特権ID管理の外部で役割が割り当てられています
- D. 特権ロールの潜在的な状態アカウント。

Answer: D (メッセージを残す)

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/privileged-identity-management/pim-how-to-configure-s>

有効な **AZ-500J** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-500J 試験問題集！
GoShiken.com が最新の **AZ-500J** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-500J 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-500J 問題集をゲットす

る人はこちら: <https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-500J-mondaishu.html> (49730%OFF問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 17

3つのAzureサブスクリプションとUser1という名前のユーザーがあります。

User1に、3つのサブスクリプションすべてにわたるリソースのコストを管理および表示する機能を提供する必要があります。ソリューションは、最小特権の原則を使用する必要があります。どの3つのアクションを順番に実行する必要がありますか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序で配置します。

注：回答の選択肢の複数の順序が正しいです。選択した正しい注文のいずれかに対してクレジットを受け取ります。

Answer:

Explanation

最新問題: 18

storage1 という名前の Azure Data Lake Storage Gen2 アカウントを含む Azure サブスクリプションがあります。synapsews1 という名前の Azure Synapse Analytics ワークスペースをマネージド仮想ネットワークにデプロイします。synapsews1 から storage1 へのアクセスを有効にする必要があります。何を設定する必要がありますか？

- A. プライベート エンドポイント
- B. ネットワーク セキュリティ グループ (NSG)
- C. 仮想ネットワーク ゲートウェイ
- D. peering

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 19

プラットフォーム保護要件を満たすために、Role1を作成する必要があります。

Role1の役割の定義をどのように完了する必要がありますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択します。

注：それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

- 1) Microsoft.Compute/
- 2) disks
- 3) /subscription/{subscriptionId}/resourceGroups/{Resource Group Id}

A new custom RBAC role named Role1 must be used to delegate the administration of the managed disks in Resource Group1. Role1 must be available only for Resource Group1.

最新問題: 20

Azure ADアプリケーションの登録と同意の構成がIDとアクセスの要件を満たしていることを確認する必要があります。

Azureポータルでは何を使用する必要がありますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注 :それぞれの正しい選択は1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/manage-apps/configure-user-consent>

最新問題: 21

contoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD)テナントがあります。テナントには、次の表に示すユーザーが含まれます。

次の図に示すように、Review1という名前のアクセスレビューを構成します。

ドロップダウンメニューを使用して、図に示されている情報に基づいて各ステートメントを完成させる回答の選択肢を選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

Box 1: User3 only

Use the Members (self) option to have the users review their own role assignments.

Box 2: User3 will receive a confirmation request

Use the Should reviewer not respond list to specify what happens for users that are not reviewed by the reviewer within the review period. This setting does not impact users who have been reviewed by the reviewers manually. If the final reviewer's decision is Deny, then the user's access will be removed.

No change - Leave user's access unchanged

Remove access - Remove user's access

Approve access - Approve user's access

Take recommendations - Take the system's recommendation on denying or approving the user's continued access

References:
<https://docs.microsoft.com/bs-latn-ba/azure/active-directory/privileged-identity-management/pim-how-to-start-se>

最新問題: 22

次の表に示すユーザーを含むAzureサブスクリプションがあります。

どのユーザーがAzureAD特権ID管理 (PIM)を有効にできますか？

A. User2とUser3のみ

B. User1とUser2のみ

C. User2のみ

D. User1のみ

Answer: ([解答を表示する](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/privileged-identity-management/pim-deployment-plan>

最新問題: 23

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、記載された目標を達成する可能性のある独自のソリューションが含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合もあれば、正しい解決策がない場合もあります。

このセクションの質問に回答すると、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Sub1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

RG1という名前のリソースグループにSa1という名前のAzureストレージアカウントがあります。ユーザーとアプリケーションは、いくつかの共有アクセス署名 (SAS) と保存されたアクセスポリシーを使用して、Sa1のBLOBサービスとファイルサービスにアクセスします。

権限のないユーザーがファイルサービスとBLOBサービスの両方にアクセスしたことがわかります。

Sa1へのすべてのアクセスを取り消す必要があります。

解決策 :Sa1にロックを作成します。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

Answer: B ([メッセージを残す](#))

Explanation

To revoke a stored access policy, you can either delete it, or rename it by changing the signed identifier.

Changing the signed identifier breaks the associations between any existing signatures and the stored access policy. Deleting or renaming the stored access policy immediately affects all of the shared access signatures associated with it.

References:

<https://docs.microsoft.com/en-us/rest/api/storageservices/Establishing-a-Stored-Access-Policy>

最新問題: 24

次の表に示すAzureLogAnalyticsワークスペースを含むAzureサブスクリプションがあります。

次の表に示す仮想マシンを作成します。

Azure Sentinelを使用して、仮想マシン上のWindowsDefenderファイアウォールを監視することを計画しています。

Azure Sentinelに接続できる仮想マシンはどれですか？

A. VM1およびVM3のみ

- B. VM1のみ
- C. VM1およびVM2のみ
- D. VM1、VM2、VM3、VM4

Answer: ([解答を表示する](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sentinel/connect-windows-firewall>

最新問題: 25

contoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD) テナントに関連付けられているSub1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

Admin1という名前の管理者は、次のIDにアクセスできます。

- * OpenID対応のユーザーアカウント
- * Hotmailアカウント
- * contoso.comのアカウント
- * fabrikam.comという名前のAzure ADテナントのアカウント

Azureアカウントセンターを使用して、Sub1の所有権をAdmin1に譲渡する予定です。Sub1の所有権を譲渡できるアカウントはどれですか？

- A. contoso.com only
- B. contoso.com, fabrikam.com, and Hotmail only
- C. contoso.com and fabrikam.com only
- D. contoso.com, fabrikam.com, Hotmail, and OpenID-enabled user account

Answer: C ([メッセージを残す](#))

Explanation

When you transfer billing ownership of your subscription to an account in another Azure AD tenant, you can move the subscription to the new account's tenant. If you do so, all users, groups, or service principals who had role based access (RBAC) to manage subscriptions and its resources lose their access. Only the user in the new account who accepts your transfer request will have access to manage the resources.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/billing/billing-subscription-transfer>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/billing/billing-subscription-transfer#transferring-subscription-to-anaccou>

最新問題: 26

次の展示に示されているアラートを含むAzureサブスクリプションがあります。

ドロップダウンメニューを使用して、図に示されている情報に基づいて各ステートメントを完成させる回答の選択肢を選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

References:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/platform/alerts-overview>

最新問題: 27

OU2とUser1に対して計画された変更を実行する必要があります。

どのツールを使用する必要がありますか？答えるには、適切なツールを正しいリソースにドラッグします。各ツールは、1回使用することも、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、分割バーをペイン間でドラッグするか、スクロールする必要があります。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

Table Description automatically generated

最新問題: 28

App1という名前のアプリを含むAzureサブスクリプションがあります。App1には、次の表に示すアプリ登録があります。

App1がすべてのユーザーカレンダーを読み取り、予定を作成できることを確認する必要があります。ソリューションは、最小特権の原則を使用する必要があります。

あなたは何をするべきか？

- A. Microsoft.GraphCalendars.ReadWriteの新しい委任API権限を追加します。
- B. Microsoft.GraphCalendars.ReadWriteの新しいアプリケーションAPI権限を追加します。
- C. [管理者の同意を付与する]を選択します。
- D. Microsoft.GraphCalendars.ReadWrite.Sharedの新しい委任API権限を追加します。

Answer: A (メッセージを残す)

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/graph/permissions-reference#calendars-permissions>

最新問題: 29

注：質問は、同じ設定を表すいくつかの質問に含まれています。ただし、すべての質問には独特の結果があります。ソリューションが要件を満たしているかどうかを確認します。

あなたの会社には、weylandindustries.comという名前の単一ドメインを持つActiveDirectoryフォレストがあります。また、同じ名前のAzure Active Directory (Azure AD)テナントもあります。ActiveDirectoryとAzureADテナントの統合を担当しました。Azure ADConnectをデプロイする予定です。

統合の戦略では、パスワードポリシーとユーザーログオンの制限が、Azure ADテナントに同期されるユーザーアカウントに影響を与え、必要なサーバーの数が削減されるようにする必要があります。

解決策：パススルー認証とパスワードハッシュ同期を使用したシームレスSSOの使用をお勧めします。

ソリューションは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

Answer: A ([メッセージを残す](#))

Explanation

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/hybrid/choose-ad-authn>

最新問題: 30

1つのAzure Active Directory (Azure AD) テナントにリンクされた5つのAzureサブスクリプションがあります。

SecurityPolicyInitiative1という名前のAzureポリシーイニシアチブを作成します。

すべての新しいリソースグループで構成する必要がある標準の役割の割り当てを特定します。

新しいリソースグループが作成されるときに、SecurityPolicyInitiative1とロールの割り当てを適用する必要があります。

どの3つのアクションを順番に実行する必要がありますか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序で配置します。

Answer:

Explanation

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/governance/blueprints/create-blueprint-portal>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-australia/azure-policy>

最新問題: 31

次の表に示すリソースを含むSub1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

包含データベースユーザーを使用して、SQL1上のデータベースへの安全なアクセスをVM1に提供できることを確認する必要があります。

あなたは何をすべきか？

A. VM1でマネージドサービスIDを有効にします。

B. KV1でシークレットを作成します。

C. SQL1でサービスエンドポイントを構成します。

D. KV1でキーを作成します。

Answer: A ([メッセージを残す](#))

Explanation

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/managed-identities-azure-resources/tutorial-windows-vm>

有効な **AZ-500J** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-500J 試験問題集！
GoShiken.com が最新の **AZ-500J** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-500J 試

験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-500J 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-500J-mondaishu.html> (49730%OFF問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 32

オンプレミスサーバーでホストされているWebアプリがあり、次のURLを使用してアクセスします。

<https://www.contoso.com>。WebアプリをAzureに移行することを計画しています。引き続き使用します

<https://www.contoso.com>。AzureWebアプリでHTTPSを有効にする必要があります。あなたは最初に何をすべきですか？

- A. オンプレミスサーバーから公開鍵をエクスポートし、その鍵をP7bファイルとして保存します。
- B. オンプレミスサーバーから秘密鍵をエクスポートし、TripleDESを使用して暗号化されたPFXファイルとして鍵を保存します。
- C. オンプレミスサーバーから公開鍵をエクスポートし、CERファイルとして保存します。
- D. オンプレミスサーバーから秘密鍵をエクスポートし、AES256を使用して暗号化されたPFXファイルとして鍵を保存します。

Answer: B ([メッセージを残す](#))

Explanation

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/configure-ssl-certificate#private-certificate-requirements>

最新問題: 33

Azureでアプリを作成する複数の開発チームがあります。

チームごとに展開される標準の開発環境を作成することを計画しています。

開発環境全体にリソースロックを適用し、ロックが一貫した方法で適用されるようにするソリューションを推奨する必要があります。

推奨事項には何を含める必要がありますか？

- A. an Azure policy
- B. an Azure Resource Manager template
- C. a management group
- D. an Azure blueprint

Answer: (解答を表示する)

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/governance/blueprints/concepts/resource-locking>

最新問題: 34

注: この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、指定された目標を達成できる独自のソリューションが含まれています。問題セットには、複数の正解があるものもあれば、正解がないものもあります。

このセクションの質問に回答すると、その質問に戻ることはできなくなります。そのため、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

3つの Azure サブスクリプションの集中ポリシー管理に Azure Security Center を使用します。サブスクリプションのセキュリティを管理するには、いくつかのポリシー定義を使用します。ポリシー定義をグループとして3つのサブスクリプションすべてに展開する必要があります。解決策: リソース グループを対象とするポリシー定義と割り当てを作成します。

これは目標を満たしていますか？

A. はい

B. いいえ

Answer: ([解答を表示する](#))

Explanation

References:

<https://4sysops.com/archives/apply-governance-policy-to-multiple-azure-subscriptions-with-management-groups>

最新問題: 35

注: この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Sub1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

RG1という名前のリソースグループにsa1という名前のAzureストレージアカウントがあります。ユーザーとアプリケーションは、いくつかの共有アクセス署名 (SAS) と保存されたアクセスポリシーを使用して、sa1のblobサービスとファイルサービスにアクセスします。

許可されていないユーザーがファイルサービスとblobサービスの両方にアクセスしたことがわかりました。

sa1へのすべてのアクセスを取り消す必要があります。

解決策: Azureストレージアカウントのアクセスキーを再生成します。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

Answer: A ([メッセージを残す](#))

Explanation

Generating new storage account keys will invalidate all SAS's that were based on the previous keys.

最新問題: 36

次の表に示すユーザーを含むcontoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

Azure AD Privileged Identity Management (PIM) is enabled for the tenant.

In PIM, the Password Administrator role has the following settings:

- * Maximum activation duration (hours): 2
- * Send email notifying admins of activation: Disable
- * Require incident/request ticket number during activation: Disable
- * Require Azure Multi-Factor Authentication for activation: Enable
- * Require approval to activate this role: Enable
- * Selected approver: Group1

You assign users the Password Administrator role as shown in the following table.

以下の各ステートメントについて、ステートメントが真である場合は「はい」を選択します。それ以外の場合は、「いいえ」を選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

YES (Already active)

YES (The user will be prompted for MFA regardless the MFA Status of the user) NO (Even the user is included in the group, a user can't approve itself)

<https://docs.microsoft.com/es-es/azure/active-directory/privileged-identity-management/pim-deployment-plan> (Require approval section)

最新問題: 37

Admin1という名前のユーザーとRG1という名前のリソースグループを含むAzureサブスクリプションがあります。

Azure Monitorで、次の表に示すアラートルールを作成します。

Admin1は、RG1に対して次のアクションを実行します。

- * VNET1という名前の仮想ネットワークを追加します
- * Lock1という名前の削除ロックを追加します

Admin1のアクションの結果としてアラートをトリガーするルールはどれですか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注 : 正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

最新問題: 38

Azure Active Directory (Azure AD) コネクタ、Query1という名前のAzure Log Analyticsクエリ、およびPlaybook1という名前のプレイブックを含むAzure Sentinelワークスペースがあります。

Query1は、AzureADによって生成されたセキュリティイベントのサブセットを返します。
Playbook1をトリガーするQuery1に基づいてAzureSentinel分析ルールを作成することを計画しています。

Playbook1を新しいルールに追加できることを確認する必要があります。

あなたは何をすべきか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sentinel/tutorial-detect-threats-custom>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sentinel/tutorial-respond-threats-playbook>

最新問題: 39

Identityという名前の管理されたIDを持ち、Azure Active Directory (Azure AD)テナントにリンクされているAzureサブスクリプションがあります。テナントには、次の表に示すリソースが含まれています。

AU1とAU2に追加できるリソースはどれですか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

AU1とAU2に追加できるリソースはどれですか。回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

最新問題: 40

次の資料に示す役割の割り当てがあります。

ドロップダウンメニューを使用して、図に示されている情報に基づいて各ステートメントを完成させる回答の選択肢を選択します。

注: それぞれの正しい選択は1ポイントの価値があります。

Answer:

最新問題: 41

Azure SQLデータベースがあります。

Always Encryptedを実装します。

アプリケーション開発者がデータベース内のデータを取得および復号化できることを確認する必要があります。

開発者に提供する必要がある2つの情報はどれですか？それぞれの正解はソリューションの一部を示しています。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

- A. a stored access policy
- B. a shared access signature (SAS)
- C. the column encryption key
- D. user credentials
- E. the column master key

Answer: ([解答を表示する](#))

Explanation

Always Encrypted uses two types of keys: column encryption keys and column master keys. A column encryption key is used to encrypt data in an encrypted column. A column master key is a key-protecting key that encrypts one or more column encryption keys.

References:

<https://docs.microsoft.com/en-us/sql/relational-databases/security/encryption/always-encrypted-database-engine>

最新問題: 42

Sub1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

Azure Security Centerには、Play1という名前のセキュリティプレイブックがあります。Play1は、User1という名前のユーザーに電子メールメッセージを送信するように構成されています。

Alertsという名前の配布グループに電子メールメッセージを送信するには、Play1を変更する必要があります。

Play1の変更には何を使用しますか？

- A. Azure DevOps
- B. Azure Application Insights
- C. Azure Monitor
- D. Azure Logic Apps Designer

Answer: ([解答を表示する](#))

Explanation

You can change an existing playbook in Security Center to add an action, or conditions. To do that you just need to click on the name of the playbook that you want to change, in the Playbooks tab, and Logic App Designer opens up.

References:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security-center/security-center-playbooks>

最新問題: 43

webapp1という名前のAzure Webアプリがあります。

Azure Repoを使用してwebapp1の継続的な展開を構成する必要があります。

最初に何を作成する必要がありますか？

- A. an Azure Application Insights service
- B. an Azure DevOps organizations
- C. an Azure Storage account

D. an Azure DevTest Labs lab

Answer: B ([メッセージを残す](#))

Explanation

To use Azure Repos, make sure your Azure DevOps organization is linked to your Azure subscription.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/deploy-continuous-deployment>

最新問題: 44

ネットワーク環境を構成および保護しています。

ネットワークトラフィックを分析するように構成されたVM1という名前のAzure仮想マシンを展開します。

すべてのネットワークトラフィックがVM1経由でルーティングされるようにする必要があります。

何を設定する必要がありますか？

A. a system route

B. a network security group (NSG)

C. a user-defined route

Answer: C ([メッセージを残す](#))

Explanation

Although the use of system routes facilitates traffic automatically for your deployment, there are cases in which you want to control the routing of packets through a virtual appliance. You can do so by creating user defined routes that specify the next hop for packets flowing to a specific subnet to go to your virtual appliance instead, and enabling IP forwarding for the VM running as the virtual appliance.

Note: User Defined Routes

For most environments you will only need the system routes already defined by Azure. However, you may need to create a route table and add one or more routes in specific cases, such as:

* Force tunneling to the Internet via your on-premises network.

* Use of virtual appliances in your Azure environment.

* In the scenarios above, you will have to create a route table and add user defined routes to it.

Reference:

<https://github.com/uglide/azure-content/blob/master/articles/virtual-network/virtual-networks-udr-overview.md>

最新問題: 45

100個の仮想マシンを含むAzureサブスクリプションがあります。Azure Diagnosticsは、すべての仮想マシンで有効になっています。

サブスクリプションでAzureサービスの監視を計画しています。

次の詳細を取得する必要があります。

* 3週間前に仮想マシンを削除したユーザーを特定します。

* Windows Server 2016を実行する仮想マシンのセキュリティイベントを照会します。

Azure Monitorで何を使用する必要がありますか？答えるには、適切な構成設定を正しい詳細にドラッグします。各構成設定は、1回、複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。コンテンツを表示するには、ペイン間で分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

Box1: Activity log

Azure activity logs provide insight into the operations that were performed on resources in your subscription.

Activity logs were previously known as "audit logs" or "operational logs," because they report control-plane events for your subscriptions.

Activity logs help you determine the "what, who, and when" for write operations (that is, PUT, POST, or DELETE).

Box 2: Logs

Log Integration collects Azure diagnostics from your Windows virtual machines, Azure activity logs, Azure Security Center alerts, and Azure resource provider logs. This integration provides a unified dashboard for all your assets, whether they're on-premises or in the cloud, so that you can aggregate, correlate, analyze, and alert for security events.

References:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security/azure-log-audit>

最新問題: 46

次の表に示す仮想マシンを含むAzureサブスクリプションがあります。

Azure Security Centerから、自動プロビジョニングをオンにします。

次の表に示す仮想マシンを展開します。

Log Analyticsエージェントはどの仮想マシンにインストールされていますか？

A. VM3のみ

B. VM1およびVM3のみ

C. VM3およびVM4のみ

D. VM1、VM2、VM3、およびVM4

Answer: D (メッセージを残す)

Explanation

When automatic provisioning is On, Security Center provisions the Log Analytics Agent on all supported Azure VMs and any new ones that are created.

Supported Operating systems include: Ubuntu 14.04 LTS (x86/x64), 16.04 LTS (x86/x64), and 18.04 LTS (x64) and Windows Server 2008 R2, 2012, 2012 R2, 2016, version 1709 and 1803

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security-center/security-center-enable-data-collection>

有効な **AZ-500J** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-500J 試験問題集！
GoShiken.com が最新の **AZ-500J** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-500J 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-500J 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-500J-mondaishu.html> (**49730%OFF** 問題集溶と正解付きで **30%w** 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 47

次の表に示す仮想マシンを含むAzureサブスクリプションがあります。

Subnet1とSubnet2には、Microsoft.Storageサービスエンドポイントが構成されています。

次の図に示すように構成されているstorageacc1という名前のAzureストレージアカウントがあります。

次の各ステートメントについて、ステートメントが真の場合は[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

Answer:

Explanation

Box 1: Yes

The public IP of VM1 is allowed through the firewall.

Box 2: No

The allowed virtual network list is empty so VM2 cannot access storageacc1 directly. The public IP address of VM2 is not in the allowed IP list so VM2 cannot access storageacc1 over the Internet.

Box 3: No

The allowed virtual network list is empty so VM3 cannot access storageacc1 directly. VM3 does not have a public IP address so it cannot access storageacc1 over the Internet.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-gb/azure/storage/common/storage-network-security>

最新問題: 48

会社には、次の表に示すユーザーを含むSubscription1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

会社は新しい所有者に売却されます。

会社はSubscription1の所有権を譲渡する必要があります。

どのユーザーが所有権を譲渡でき、どのツールを使用する必要がありますか？ 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

Box 1; User2

Billing Administrator

Select Transfer billing ownership for the subscription that you want to transfer.

Enter the email address of a user who's a billing administrator of the account that will be the new owner for the subscription.

Box 2: Azure Account Center

Azure Account Center can be used.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/billing/billing-subscription-transfer#transfer-billing-ownership-of-an-azu>

最新問題: 49

Azureサブスクリプションがあります。

Azure Storageアカウントを読み取るためのアクセス許可を提供するカスタムのロールベースのアクセス制御 (RBAC) ロールを作成することを計画しています。

RBACロール定義のどのプロパティを構成する必要がありますか？

A. NotActions []

B. DataActions []

C. AssignableScopes []

D. Actions []

Answer: D ([メッセージを残す](#))

Explanation

To 'Read a storage account', ie. list the blobs in the storage account, you need an 'Action' permission.

To read the data in a storage account, ie. open a blob, you need a 'DataAction' permission.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/role-based-access-control/role-definitions>

最新問題: 50

次の表に示す仮想マシンを含むAzureサブスクリプションがあります。

次の表に示すAzureポリシーを作成します。

以下の各ステートメントについて、ステートメントが真である場合は「はい」を選択します。それ以外の場合は、「いいえ」を選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

References:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/governance/blueprints/concepts/resource-locking>

最新問題: 51

Azureコンテナインスタンスを展開する予定です。

クレジットカードを検証するコンテナ化されたアプリケーションがあります。アプリケーションは、アプリケーションコンテナと検証コンテナの2つのコンテナで構成されます。

アプリケーションコンテナは、検証コンテナによって監視されます。検証コンテナは、アプリケーションコンテナにリクエストを送信し、トランザクションごとに応答を待機することにより、セキュリティチェックを実行します。

アプリケーションコンテナと検証コンテナと一緒にデプロイされるようにスケジュールされていることを確認する必要があります。コンテナは、外部に公開されていないポートでのみ互いに通信する必要があります。

展開に何を含める必要がありますか？

- A. アプリケーションセキュリティグループ
- B. ネットワークセキュリティグループ (NSG)
- C. 管理グループ
- D. コンテナグループ

Answer: ([解答を表示する](#))

Explanation

Azure Container Instances supports the deployment of multiple containers onto a single host using a container group. A container group is useful when building an application sidecar for logging, monitoring, or any other configuration where a service needs a second attached process.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/container-instances/container-instances-container-groups>

最新問題: 52

contosos.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD)テナントとRG1という名前のリソースグループを含むSubscription1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

contoso.comのRole1という名前のカスタムロールを作成します。

権限の委任にRole1を使用できる場所を特定する必要があります。

何を識別すべきですか？

- A. contoso.comのみ
- B. contoso.comおよびRGTのみ
- C. contoso.comおよびSubscription1のみ
- D. contoso.com、RG1、およびSubscription1

Answer: A ([メッセージを残す](#))

Explanation

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/role-based-access-control/custom-roles>

最新問題: 53

AzureStorageアカウントのセキュリティ問題のトラブルシューティングを行っています。

ストレージアカウントの診断ログを有効にします。診断ログを取得するには何を使用する必要がありますか？

- A. the Security & Compliance admin center
- B. SQL query editor in Azure
- C. File Explorer in Windows
- D. AzCopy

Answer: D (メッセージを残す)

Explanation

References:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-analytics-logging?toc=%2fazure%2fstorage%2f>

最新問題: 54

次の表に示すユーザーを含むcontoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

次の設定を持つAzure AD Identity Protectionユーザーリスクポリシーを作成して適用します。

*割り当て :グループ1を含め、グループ2を除外します

*条件 : 中以上のサインインリスク

*アクセス :アクセスを許可し、パスワードの変更が必要

以下の各ステートメントについて、ステートメントが真である場合は「はい」を選択します。それ以外の場合は、「いいえ」を選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

Box 1: Yes

User1 is member of Group1. Sign in from unfamiliar location is risk level Medium.

Box 2: Yes

User2 is member of Group1. Sign in from anonymous IP address is risk level Medium.

Box 3: No

Sign-ins from IP addresses with suspicious activity is low.

Note:

Azure AD Identity protection can detect six types of suspicious sign-in activities:

- * Users with leaked credentials
- * Sign-ins from anonymous IP addresses
- * Impossible travel to atypical locations
- * Sign-ins from infected devices
- * Sign-ins from IP addresses with suspicious activity
- * Sign-ins from unfamiliar locations

These six types of events are categorized in to 3 levels of risks - High, Medium & Low:

References:

<http://www.rebeladmin.com/2018/09/step-step-guide-configure-risk-based-azure-conditional-access-policies/>

最新問題: 55

Group1 という名前のグループを含む Azure Active Directory (Azure AD) テナントがありません。Group1 のメンバーがパスワードなしの認証を使用してサインインしていることを確認する必要があります。どうすればよいですか？

- A. 条件付きアクセス ポリシーを作成します。
- B. サインイン リスク ポリシーを構成します。
- C. Microsoft Authenticator 認証方法ポリシーを構成します。
- D. 証明書ベースの認証 (CBA) ポリシーを構成します。

Answer: C ([メッセージを残す](#))

最新問題: 56

現在の状態でUser2がSub1のどの仮想ネットワークを変更および削除できるか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注 :それぞれの正しい選択は1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

Box 1: VNET4 and VNET1 only

RG1 has only Delete lock, while there are no locks on RG4.

RG2 and RG3 both have Read-only locks.

Box 2: VNET4 only

There are no locks on RG4, while the other resource groups have either Delete or Read-only locks.

Note: As an administrator, you may need to lock a subscription, resource group, or resource to prevent other users in your organization from accidentally deleting or modifying critical resources. You can set the lock level to CanNotDelete or ReadOnly. In the portal, the locks are called Delete and Read-only respectively.

* CanNotDelete means authorized users can still read and modify a resource, but they can't delete the resource.

* ReadOnly means authorized users can read a resource, but they can't delete or update the resource.

Applying this lock is similar to restricting all authorized users to the permissions granted by the Reader role.

Scenario:

User2 is a Security administrator.

Sub1 contains six resource groups named RG1, RG2, RG3, RG4, RG5, and RG6.

User2 creates the virtual networks shown in the following table.

Sub1 contains the locks shown in the following table.

References:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-resource-manager/resource-group-lock-resources>

最新問題: 57

SQL1 という名前の Azure SQL サーバーを含む Azure サブスクリプションがあります。SQL1 が含まれます。DB1 の脆弱性評価を完了するには、Microsoft Defender for Cloud を使用する必要があります。最初に何をすべきですか？

- A. 定期的な繰り返しスキャンをオンに設定します。
- B. Advanced Threat Protection の種類から、SQL インジェクションの脆弱性を選択します。
- C. Microsoft Defender for SQL プランを有効にします。
- D. スキャン レポートの送信先を設定します。

Answer: B ([メッセージを残す](#))

最新問題: 58

Windows Server2019を実行するVM1およびVM2という名前の2つの仮想マシンを含むAzureサブスクリプションがあります。

AzureAutomationに更新管理を実装しています。

Update1という名前の新しい更新デプロイメントを作成することを計画しています。

あなたはそのアップデートを確実にする必要があります！次の要件を満たしています。

* VM1とVM2に更新を自動的に適用します。

*新しいWindowsServer2019仮想マシンをUpdate1に自動的に追加します。

Update1には何を含める必要がありますか？

- A. 動的グループクエリ
- B. メンバーシップタイプがダイナミックデバイスのセキュリティグループ
- C. メンバーシップタイプが割り当てられているセキュリティグループ
- D. Kustoクエリ言語クエリ

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 59

次の表に示すリソースを格納する Vault1 という名前の Azure キー コンテナがあります。

ローテーション ポリシーの作成をサポートするリソースはどれですか？

- A. Secret1 と Cert1 のみ
- B. Key1 のみ
- C. Cert1 のみ
- D. Key1、Secret1、および Cert1
- E. Key1 と Cert1 のみ
- F. Key1 と Secret1 のみ

Answer: F ([メッセージを残す](#))

最新問題: 60

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Sub1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

RG1という名前のリソースグループにSa1という名前のAzureStorageアカウントがあります。

ユーザーとアプリケーションは、いくつかの共有アクセス署名 (SAS) と保存されたアクセスポリシーを使用して、Sa1のblobサービスとファイルサービスにアクセスします。

許可されていないユーザーがファイルサービスとblobサービスの両方にアクセスしたことがわかりました。

Sa1へのすべてのアクセスを取り消す必要があります。

解決策 : 新しい保存済みアクセスポリシーを作成します。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

Answer: B (メッセージを残す)

Explanation

Shared access signatures provides access to a particular resource such as blob. Stored access policies are a group of Shared Access Signatures (SAS). In order to revoke access to a SAS you can either:

1. Rotate the Key1 or Key 2, that is the access keys used to sign the SAS. Rotating the access keys used to sign the SAS, invalidates any previously signed SAS hence revoking the SAS issued before
2. Remove the stored access policy which an SAS is linked to. If a Stored Access Policy is removed, it also invalidates the SASs linked to the Stored Access Policy.

最新問題: 61

会社には、contoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

同社はApp1という名前のアプリケーションを開発しています。App1は、Windows Server 2016を実行するサーバー上でサービスとして実行されます。App1は、contoso.comに対して認証を行い、Microsoft Graphにアクセスしてディレクトリデータを読み取ります。

App1に最低限必要な権限を委任する必要があります。

Azureポータルから順番に実行する必要がある3つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答エリアに移動し、正しい順序に並べます。

Answer:

Explanation

Step 1: Create an app registration

First the application must be created/registered.

Step 2: Add an application permission

Application permissions are used by apps that run without a signed-in user present.

Step 3: Grant permissions

有効な **AZ-500J** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-500J 試験問題集！
GoShiken.com が最新の **AZ-500J** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-500J 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-500J 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-500J-mondaishu.html> (**49730%OFF** 問題集溶と正解付きで **30%w** 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 62

次の表に示すユーザーを含む Azure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

テナントには、次の表に示す名前付きの場所が含まれます。

次の表に示すように、App1 という名前のクラウドアプリの条件付きアクセスポリシーを作成します。

以下の各ステートメントについて、ステートメントが真である場合は「はい」を選択します。それ以外の場合は、「いいえ」を選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

最新問題: 63

会社には、contoso.com という名前の Azure Active Directory (Azure AD) テナントに関連付けられている Sub1 という名前の Azure サブスクリプションがあります。

同社は App1 というモバイルアプリケーションを開発しています。App1 は、OAuth 2 の暗黙的な付与タイプを使用して Azure AD アクセストークンを取得します。

Azure AD に App1 を登録する必要があります。

アプリケーションを登録するには、開発者からどのような情報を取得する必要がありますか？

- A. a redirect URI
- B. a reply URL
- C. a key
- D. an application ID

Answer: ([解答を表示する](#))

Explanation

For Native Applications you need to provide a Redirect URI, which Azure AD will use to return token responses.

References:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/develop/v1-protocols-oauth-code>

最新問題: 64

条件付きアクセスポリシーを実装しています。

ポリシーを構成して実装するには、既存のAzure Active Directory (Azure AD) のリスクイベントとリスクレベルを評価する必要があります。

次のリスクイベントのリスクレベルを識別する必要があります。

*漏洩した資格情報を持つユーザー

*非典型的な場所への移動は不可能

*不審なアクティビティがあるIPアドレスからサインインする

リスクイベントごとにどのレベルを識別する必要がありますか？答えるには、適切なレベルを正しいリスクイベントにドラッグします。各レベルは、1回、複数回、またはまったく使用されません。コンテンツを表示するには、ペイン間で分割バーをドラッグするか、スクロールする必要があります。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

Medium

High

Medium

Refer

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/reports-monitoring/concept-risk-events#sign-ins-from-ip>

最新問題: 65

次の表に示す仮想マシンを含むAzureサブスクリプションがあります。

次の表に示すAzureポリシーを作成します。

次の表に示すリソースロックを作成します。

次の各ステートメントについて、ステートメントが真の場合は[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注 :それぞれの正しい選択は1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

NO

NO

NO

1.) cannot perform write operation because following scope(s) are locked:

'subscriptions/xxxx/resourceGroups/xxx' Please remove the lock and try again.

2.) When creating a VM in a resource group with a Read Only lock an error is shown:

"The selected resource group is read only"

3.) Because of the read only lock virtual machines cannot be started nor stopped when the lock is added after the machine started. (not part of this use case, but still good to know.

The article referenced in the answer states different because that is scoped to blueprints.

In the Lock Resources pages is states the following regarding starting VMs:

"A ReadOnly lock on a resource group that contains a virtual machine prevents all users from starting or restarting the virtual machine. These operations require a POST request."

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-resource-manager/management/lock-resources>

最新問題: 66

Microsoft Graphを使用して、Azure Active Directory (Azure AD) ユーザーのプロパティを変更するアプリを展開することを計画しています。アプリがAzureADにアクセスできることを確認する必要があります。最初に何を構成する必要がありますか？

- A. カスタムの役割ベースのアクセス制御 (RBAC) の役割
- B. 外部アイデンティティ
- C. AzureADアプリケーションプロキシ
- D. アプリの登録

Answer: D ([メッセージを残す](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/develop/active-directory-how-applications-are-added>

最新問題: 67

Azureサブスクリプションを作成します。

Azure Active Directory (Azure AD) Privileged Identity Management (PIM) を使用してAzure ADロールを保護できることを確認する必要があります。

順番に実行する必要がある3つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答エリアに移動し、正しい順序に並べます。

Answer:

Explanation

Step 1: Consent to PIM

Step: 2 Verify your identity by using multi-factor authentication (MFA) Click Verify my identity to verify your identity with Azure MFA. You'll be asked to pick an account.

Step 3: Sign up PIM for Azure AD roles

Once you have enabled PIM for your directory, you'll need to sign up PIM to manage Azure AD roles.

References:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/privileged-identity-management/pim-getting-started>

最新問題: 68

User1 という名前のユーザーと storage 1 という名前のストレージ アカウントを含む Azure サブスクリプションがあります。storage1 アカウントには、次の表に示すリソースが含まれていません。

ユーザー 1 には、ストレージ 1 の次のロールが割り当てられます。

- * ストレージ BLOB データ リーダー
- * ストレージ テーブル データの寄稿者
- * ストレージ ファイル データ SMB 共有リーダー

Answer:

Explanation

No, Yes, No

最新問題: 69

次の表に示すリソースを含むSubscription1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

次のJSONファイルを使用してAzureロールを作成します。

Role1をRG1のUser1に割り当てます。

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

NO

NO

NO

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/role-based-access-control/built-in-roles#compute>

最新問題: 70

Sub2の仮想マシン間のネットワーク通信に対するアプリケーションセキュリティグループの効果を評価しています。

以下の各ステートメントについて、ステートメントが真である場合は「はい」を選択します。それ以外の場合は、「いいえ」を選択します。

注：それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

Box 1: No. VM4 is in Subnet13 which has NSG3 attached to it.

VM1 is in ASG1. NSG3 would only allow ICMP pings from ASG2 but not ASG1. Only TCP traffic is allowed from ASG1.

NSG3 has the inbound security rules shown in the following table.

Box 2: Yes.

VM2 is in ASG2. Any protocol is allowed from ASG2 so ICMP ping would be allowed.
Box3. VM1 is in ASG1. TCP traffic is allowed from ASG1 so VM1 could connect to the web server as connections to the web server would be on ports TCP 80 or TCP 443.

最新問題: 71

Admin1という名前のユーザーを含むAzure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

Admin1には、アプリケーション開発者の役割が割り当てられています。

App1という名前のクラウドアプリを購入し、App1をAzure ADに登録します。

Admin1は、App1のトークン暗号化を有効にするオプションが利用できないことを報告しています。

Admin1がAzureポータルでApp1のトークン暗号化を有効にできることを確認する必要があります。

あなたは何をすべきか？

- A. App1の証明書をアップロードします。
- B. App1のAPI権限を変更します。
- C. App1をエンタープライズアプリケーションとして追加します。
- D. 管理者を割り当てます！クラウドアプリケーション管理者の役割。

Answer: C ([メッセージを残す](#))

Explanation

This is a tricky one because uploading a certificate is also required. However, the question states that the Token Encryption option is unavailable. This is because the app is not added as an enterprise application.

When the app is added as an enterprise application, the Token Encryption option will be available. Then you can upload the certificate.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/manage-apps/howto-saml-token-encryption>

最新問題: 72

contoso.onmicrosoft.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

ユーザー管理者ロールは、Admin1という名前のユーザーに割り当てられます。

外部パートナーは、user1 @ outlook.comサインインを使用するMicrosoftアカウントを持っていません。

Admin1は、Azure ADテナントにサインインするように外部パートナーを招待しようとし、次のエラーメッセージを受け取ります：「ユーザーuser1@outlook.comの一般的な承認の例外を招待できません。」Admin1が外部パートナーを招待してAzure ADテナントにサインインできることを確認する必要があります。

あなたは何をすべきか？

- A. [役割と管理者]ブレードで、セキュリティ管理者の役割をAdmin1に割り当てます。
- B. 組織の関係ブレードから、IDプロバイダーを追加します。

C. [カスタムドメイン名]ブレードから、カスタムドメインを追加します。

D. [ユーザー]ブレードで、外部コラボレーション設定を変更します。

Answer: D (メッセージを残す)

Explanation

You need to allow guest invitations in the External collaboration settings.

最新問題: 73

VNET1およびVNET2という2つのAzure仮想ネットワークのネットワーク接続を構成していません。

次の要件を満たすには、仮想ネットワークにVPNゲートウェイを実装する必要があります。

* VNET1には、BGPを使用する6つのサイト間接続が必要です。

* VNET2には、BGPを使用する12のサイト間接続が必要です。

*コストを最小限に抑える必要があります。

各仮想ネットワークに使用するVPNゲートウェイ (SKU)はどれですか？答えるには、適切なSKUを正しいネットワークにドラッグします。各SKUは、1回、複数回、またはまったく使用できません。コンテンツを表示するには、ペイン間で分割バーをドラッグするか、スクロールする必要があります。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります

Answer:

Explanation

References:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/vpn-gateway/vpn-gateway-about-vpngateways#gwsku>

最新問題: 74

Azure AD Premium P2でAzureサブスクリプションを作成します。

Azure Active Directory (Azure AD) Privileged Identity Management (PIM)を使用してAzureロールを保護できることを確認する必要があります。

順番に実行する必要がある3つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答エリアに移動し、正しい順序に並べます。

Answer:

Explanation

1. Verify your identity with MFA

2. Consent to PIM

3. Sign up PIM for AAD Roles

最新問題: 75

次の表に示すリソースを格納する Vault1 という名前の Azure キー コンテナがあります。

ローテーション ポリシーの作成をサポートするリソースはどれですか？

A. キー 1 のみ

B. Key1、Secret1、および Cert1

- C. Secret1 と Cert1 のみ
- D. Key1 と Secret1 のみ
- E. Key1 と Cert1 のみ
- F. Cert1 のみ

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 76

webapp1という名前のAzure Webアプリがあります。

Azure Repoを使用してwebapp1の継続的な展開を構成する必要があります。

最初に何を作成する必要がありますか？

- A. an Azure Application Insights service
- B. an Azure DevOps organization
- C. an Azure Storage account
- D. an Azure DevTest Labs lab

Answer: ([解答を表示する](#))

有効な **AZ-500J** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-500J 試験問題集！
GoShiken.com が最新の **AZ-500J** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-500J 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-500J 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-500J-mondaishu.html> (**49730%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w** 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 77

ネットワークには、contoso.comという名前のオンプレミスのActiveDirectoryドメインが含まれています。ドメインには、User1という名前のユーザーが含まれています。

contoso.comという名前のAzureActive Directory (Azure AD)テナントにリンクされているAzureサブスクリプションがあります。テナントには、storage1という名前のAzureStorageアカウントが含まれています。Storage1には、share1という名前のAzureファイル共有が含まれています。

現在、ドメインとテナントは統合されていません。

User1がドメイン資格情報を使用してshare1にアクセスできることを確認する必要があります。

どの3つのアクションを順番に実行する必要がありますか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序で配置します。

Answer:

Explanation

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security-center/security-center-compliance-dashboard>

最新問題: 78

セキュリティ運用要件を満たしていることを確認する必要があります。
最初に何をすべきですか？

- A. セキュリティセンターで自動プロビジョニングをオンにします。
- B. Security CenterとMicrosoft Cloud App Securityを統合します。
- C. Security Centerの価格設定を標準にアップグレードします。
- D. セキュリティセンターのワークスペース構成を変更します。

Answer: C ([メッセージを残す](#))

Explanation

The Standard tier extends the capabilities of the Free tier to workloads running in private and other public clouds, providing unified security management and threat protection across your hybrid cloud workloads. The Standard tier also adds advanced threat detection capabilities, which uses built-in behavioral analytics and machine learning to identify attacks and zero-day exploits, access and application controls to reduce exposure to network attacks and malware, and more.

Scenario: Security Operations Requirements

Litware must be able to customize the operating system security configurations in Azure Security Center.

References:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security-center/security-center-pricing>

最新問題: 79

contoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD)テナントがあります

contoso.comの診断設定を構成する必要があります。ソリューションは、次の要件を満たす必要があります。

- * logを2年間保持します。
- * Kustoクエリ言語を使用してログをクエリする
- *管理作業を最小限に抑えます。

ログはどこに保存する必要がありますか？

- A. Azure LogAnalyticsワークスペース
- B. Azureイベントハブ
- C. AzureStorageアカウント

Answer: ([解答を表示する](#)**)**

Explanation

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/log-query/get-started-queries>

最新問題: 80

あなたの会社には、シアトルとニューヨークに2つのオフィスがあります。各オフィスは、NATデバイスを使用してインターネットに接続します。オフィスでは、次の表に示すIPアドレスを使用しています。

会社には、contoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD)テナントがあります。テナントには、次の表に示すユーザーが含まれます。

MFAサービスの設定は、展示に示されているように構成されます。([展示] タブをクリックします。)

以下の各ステートメントについて、ステートメントが真である場合は「はい」を選択します。それ以外の場合は、「いいえ」を選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

Box 2: No

Use of Microsoft Authenticator is not required.

Note: Microsoft Authenticator is a multifactor app for mobile devices that generates time-based codes used during the Two-Step Verification process.

Box 3: No

The New York IP address subnet is included in the "skip multi-factor authentication for request.

References:

<https://www.cayosoft.com/difference-enabling-enforcing-mfa/>

最新問題: 81

User1 と User2 という名前の 2 人のユーザーと、App1 という名前の登録済みアプリを含む Azure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

Role1 という名前のアプリ固有のロールを作成します。

Role1 を User1 に割り当て、User2 が App1 へのアクセスを要求できるようにする必要があります。

どの 2 つの設定を変更する必要がありますか? 回答するには、回答エリアで適切な設定を選択します。注: 正しい選択はそれぞれ 1 パンツの価値があります。

Answer:

Explanation

Graphical user interface, application Description automatically generated

最新問題: 82

ContosoKey1 という名前の Azure キーボールドを含む Azure サブスクリプションがあります。

次の表に示すように、ユーザーを作成してロールを割り当てます。

次のアクションを実行できるユーザーを特定する必要があります。

* ContosoKey1 の権限を委任します。

* ContosoKey1 へのネットワークアクセスを構成します。

どのユーザーを特定する必要がありますか? 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注 : 正しい選択はそれぞれ 1 ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-gb/azure/key-vault/general/rbac-guide>

最新問題: 83

ASG1およびASG2の計画された変更を実装します。

どのNSGでASG1を使用できますか。また、どの仮想マシンのネットワークインターフェイスをASG2に割り当てることができますか？

Answer:

Explanation

Graphical user interface, text, application, chat or text message Description automatically generated

最新問題: 84

仮想マシンを含む Azure サブスクリプションがあります。

すべての仮想マシンへのジャスト イン タイム (JIT) VM アクセスを有効にします。

リモート デスクトップを使用して仮想マシンに接続する必要があります。

最初に何をすべきですか？

- A. Azure Directory (Azure AD) Privileged Identity Management (PIM) から、セキュリティ管理者 ユーザー ロールをアクティブ化します。
- B. Azure Active Directory (Azure AD) Privileged Identity Management (PIM) から、仮想マシンの所有者ロールをアクティブ化します。
- C. Azure portal から、仮想マシンを選択し、[接続] を選択してから、[アクセスの要求] を選択します。
- D. Azure portal から仮想マシンを選択し、Network Watcher Agent 仮想マシン拡張機能を追加します。

Answer: ([解答を表示する](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-machines/windows/connect-logon>

最新問題: 85

KeyVault1という名前のAzureキーコンテナーと、次の表に示す仮想マシンを含むAzureサブスクリプションがあります。

Key Vaultアクセスポリシーを設定して、ボリュームの暗号化のためにAzure Disk Encryptionへのアクセスを有効にします。

KeyVault1は、次の図に示すように構成されています。

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注 :それぞれの正しい選択は1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

最新問題: 86

contoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD)テナントを含むAzureサブスクリプションがあります。テナントには、次の表に示すユーザーが含まれています。

RG1という名前のリソースグループを作成します。

RG1のアクセス許可を変更できるユーザーと、RG1で仮想ネットワークを作成できるユーザーはどれですか。回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注 :それぞれの正しい選択は1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

Box 1: Only an owner can change permissions on resources.

Box 2: A Contributor can create/modify/delete anything in the subscription but cannot change permissions.

最新問題: 87

次の表に示すリソースを含むAzureサブスクリプションがあります。

次の表に示す仮想マシンを展開する予定です。

管理対象IDを仮想マシンに割り当てる必要があります。ソリューションは、次の要件を満たしている必要があります。

各仮想マシンに必要な役割を割り当てます。

最小特権の原則を使用します。

必要な管理対象IDの最小数はいくつですか？

A. 1

B. 2

C. 3

D. 4

Answer: [\(解答を表示する\)](#)

Explanation

We have two different sets of required permissions. VM1 and VM2 have the same permission requirements.

VM3 and VM4 have the same permission requirements.

A user-assigned managed identity can be assigned to one or many resources. By using user-assigned managed identities, we can create just two managed identities: one with the permission requirements for VM1 and VM2 and the other with the permission requirements for VM3 and VM4.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/managed-identities-azure-resources/overview>

最新問題: 88

次の表に示すように、RG1という名前のリソースグループとネットワークセキュリティグループ (NSG) を含むAzureサブスクリプションがあります。

次の展示に示すAzureポリシーを作成します。

ポリシーをRG1に割り当てます。

ポリシーをNSG1とNSG2に割り当てるとどうなりますか？

- A. フローログはNSG1とNSG2で有効になります。
- B. フローログはNSG2でのみ有効になります。
- C. NSG1およびNSG2のフローログは無効になります。
- D. フローログはNSG1でのみ有効になります。

Answer: B ([メッセージを残す](#))

最新問題: 89

会社はAzure DevOpsを使用しています。

コードが会社の品質基準とコードレビュー基準を満たしているかどうかを検証する方法を推奨する必要があります。

Azure DevOpsに実装することをお勧めしますか？

- A. branch folders
- B. branch permissions
- C. branch policies
- D. branch locking

Answer: C ([メッセージを残す](#))

Explanation

Branch policies help teams protect their important branches of development. Policies enforce your team's code quality and change management standards.

References:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/devops/repos/git/branch-policies?view=azuredevops&viewFallbackFrom=vsts>

最新問題: 90

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

3つのAzureサブスクリプションの集中ポリシー管理にAzureSecurityCenterを使用します。

サブスクリプションのセキュリティを管理するには、いくつかのポリシー定義を使用します。

ポリシー定義をグループとして3つのサブスクリプションすべてに展開する必要があります。

解決策 :テナントルートグループ管理グループを対象とするイニシアチブと割り当てを作成します。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

Answer: A ([メッセージを残す](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/governance/policy/overview>

<https://4sysops.com/archives/apply-governance-policy-to-multiple-azure-subscriptions-with-management-groups>

最新問題: 91

会社の現在のAzure Active Directory (Azure AD)に条件付きアクセスポリシーを適用する必要があります。

このプロセスには、リスクイベントとリスクレベルの評価が含まれます。

クレデンシャルを漏らしたユーザーに対して設定する必要があるリスクレベルは次のうちどれですか？

A. なし

B. 低

C. 中

D. 高

Answer: D ([メッセージを残す](#))

Explanation

These six types of events are categorized in to 3 levels of risks - High, Medium & Low:

Table Description automatically generated

Reference:

<http://www.rebeladmin.com/2018/09/step-step-guide-configure-risk-based-azure-conditional-access-policies/>

有効な **AZ-500J** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-500J 試験問題集！
GoShiken.com が最新の **AZ-500J** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-500J 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-500J 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-500J-mondaishu.html> (**49730%OFF**問題集溶と正解付きで **30%**w 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 92

Azureサブスクリプションを含むMG1という名前の管理グループと、RG1という名前のリソースグループがあります。RG1には、VM1という名前の仮想マシンが含まれています。次の表に示すカスタムAzureロールがあります。

Role1の権限は、次の役割定義ファイルに示されています。

次の表に示すユーザーに役割を割り当てます。

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

最新問題: 93

storage1という名前のAzureStorageアカウントと、VM1という名前のAzure仮想マシンがあります。VM1にはプレミアムSSDマネージドディスクがあります。

VM1に対してAzureDiskEncryptionを有効にする必要があります。

どの3つのアクションを順番に実行する必要がありますか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序で配置します。

Answer:

Explanation

Graphical user interface, text, application Description automatically generated

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-machines/windows/disk-encryption-key-vault>

最新問題: 94

Policy1という名前のAzureポリシー定義を含むAzureサブスクリプション名Sub1があります。

Policy1には次の設定があります。

定義場所 :テナントルートグループ

カテゴリ :モニタリング

Policy1に準拠していないリソースがAzureSecurityCenterダッシュボードに一覧表示されていることを確認する必要があります。

あなたは最初に何をすべきですか？

- A. Policy1のカテゴリをセキュリティセンターに変更します。
- B. カスタムイニシアチブにPolicy1を追加します。
- C. Policy1の定義場所をSub1に変更します。
- D. Policy1をSub1に割り当てます。

Answer: ([解答を表示する](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/governance/policy/overview>

最新問題: 95

image1という名前のコンテナイメージを含むContReg1という名前のAzureコンテナレジストリがあります。

ContReg1のコンテンツの信頼を有効にします。

コンテンツの信頼を有効にしたら、次の表に示すように2つの画像をContReg1にプッシュします。

どの画像が信頼できる画像ですか？

A. image1 and image2 only

B. image2 only

C. image1, image2, and image3

Answer: B ([メッセージを残す](#))

Explanation

Azure Container Registry implements Docker's content trust model, enabling pushing and pulling of signed images.

To push a trusted image tag to your container registry, enable content trust and push the image with docker push.

To work with trusted images, both image publishers and consumers need to enable content trust for their Docker clients. As a publisher, you can sign the images you push to a content trust-enabled registry.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/container-registry/container-registry-content-trust>

最新問題: 96

RG1という名前のリソースグループとUser1という名前のユーザーを含むSubscription1という名前のAzureサブスクリプションがあります。User1には、RG1の所有者ロールが割り当てられません。

次の図に示すように、RG2という名前のリソースグループを含むBlueprint1という名前のAzureブループリント定義を作成します。

次の設定を使用して、Blueprint1をSubscription1に割り当てます。

ロック割り当て：読み取り専用

管理対象ID：システムが割り当てられました

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

Graphical user interface, text, application Description automatically generated

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/governance/blueprints/concepts/resource-locking>

最新問題: 97

複数のAzureSQLデータベースとAzureSentinelワークスペースを含むAzureサブスクリプションがあります。

Advanced Threat Protection for Azure SQL Databaseによって報告されたイベントを見つけるには、ワークスペースに保存されたクエリを作成する必要があります。

あなたは何をするべきか？

- A. Microsoft SQL Server Management Studio (SSMS)から、Transact-SQLクエリを作成します。
- B. Azure Sentinelワークスペースから、Kustoクエリ言語クエリを作成します。
- C. Azure CLIから、Get-AzOperationalInsightsworkspaceコマンドレットを実行します。
- D. Azure SQLデータベースクエリエディターから、Transact-SQLクエリを作成します。

Answer: B ([メッセージを残す](#))

最新問題: 98

Azure Active Directory (Azure AD)テナントとルート管理グループがあります。

10個のAzureサブスクリプションを作成し、サブスクリプションをルート管理グループに追加します。

ルート管理グループに格納されるAzureブループリント定義を作成する必要があります。

あなたは最初に何をすべきですか？

- A. Azureポリシー定義をルート管理グループに追加します。
- B. ルート管理グループの役割ベースのアクセス制御 (RBAC)の役割の割り当てを変更します。
- C. ユーザーが割り当てたIDを作成します。
- D. サービスプリンシパルを作成します。

Answer: B ([メッセージを残す](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/role-based-access-control/elevate-access-global-admin>

最新問題: 99

LAW1という名前のAzure Log Analyticsワークスペースを含むSub1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

Windows Server 2012 R2およびWindows Server 2016を実行する100個のオンプレミスサーバーがあります。サーバーはLAW1に接続します。LAW1は、接続されたサーバーからセキュリティ関連のパフォーマンスカウンターを収集するように構成されています。

LAW1によって収集されたデータに基づいてアラートを構成する必要があります。ソリューションは次の要件を満たしている必要があります。

*アラートルールはディメンションをサポートする必要があります。

*アラートの生成にかかる時間を最小限に抑える必要があります。

*アラート通知は、アラートが生成されたときに一度だけ、アラートが生成されたときに一度だけ生成される必要があります

*解決しました。

アラートルールを作成するときに使用する信号の種類はどれですか？

- A. Log

B. Log (Saved Query)

C. Metric

D. Activity Log

Answer: ([解答を表示する](#))

Explanation

Metric alerts in Azure Monitor provide a way to get notified when one of your metrics cross a threshold.

Metric alerts work on a range of multi-dimensional platform metrics, custom metrics, Application Insights standard and custom metrics.

Note: Signals are emitted by the target resource and can be of several types. Metric, Activity log, Application Insights, and Log.

References:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/platform/alerts-metric>

最新問題: 100

Azureポータルから、Azureポリシーを構成しています。

DeployIfNotExist、AuditIfNotExist、Append、Denyの各エフェクトを使用するポリシーを割り当てる予定です。

どの効果には、割り当てに管理されたIDが必要ですか？

A. AuditIfNotExist

B. Append

C. DeployIfNotExist

D. Deny

Answer: C ([メッセージを残す](#))

Explanation

When Azure Policy runs the template in the deployIfNotExists policy definition, it does so using a managed identity.

References:

<https://docs.microsoft.com/bs-latn-ba/azure/governance/policy/how-to/remediate-resources>

最新問題: 101

あなたの会社には、contoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD)テナントに関連付けられているSub1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

同社はApp1という名前のアプリケーションを開発しています。App1はAzureADに登録されています。

App1がアプリケーションユーザーに代わってAzureKeyVaultのシークレットにアクセスできることを確認する必要があります。

何を構成する必要がありますか？

A. 管理者の同意なしの申請許可

B. 管理者の同意なしに委任された権限

C. 管理者の同意が必要な委任された権限

D. 管理者の同意が必要なアプリケーションのアクセス許可

Answer: ([解答を表示する](#))

Explanation

Delegated permissions - Your client application needs to access the web API as the signed-in user, but with access limited by the selected permission. This type of permission can be granted by a user unless the permission requires administrator consent.

最新問題: 102

Azureサブスクリプションがあります。サブスクリプションには、Windows Serverを実行するAzure仮想マシンが含まれています

2016年。

各仮想マシンにカスタムのマルウェア対策仮想マシン拡張機能がインストールされていることを確認するポリシーを実装する必要があります。

ポリシーをどのように完成させる必要がありますか？ 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

Box 1: DeployIfNotExists

DeployIfNotExists executes a template deployment when the condition is met.

Box 2: Template

The details property of the DeployIfNotExists effects has all the subproperties that define the related resources to match and the template deployment to execute.

Deployment [required]

This property should include the full template deployment as it would be passed to the Microsoft.Resources/deployment References:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/governance/policy/concepts/effects>

最新問題: 103

User1という名前のユーザーとConReg1という名前のAzure Container Registryを含むAzureサブスクリプションがあります。

ContReg1のコンテンツの信頼を有効にします。

User1がContReg1で信頼できるイメージを作成できることを確認する必要があります。ソリューションは、最小特権の原則を使用する必要があります。

User1に割り当てる必要がある2つの役割はどれですか？それぞれの正解はソリューションの一部を示しています。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

A. AcrQuarantineReader

B. Contributor

- C. AcrPush
- D. AcrImageSigner
- E. AcrQuarantineWriter

Answer: C,D (メッセージを残す)

Explanation

References:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/container-registry/container-registry-content-trust>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/container-registry/container-registry-roles>

最新問題: 104

Contoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD) テナントと Azure Service (AKS) クラスタ AKS1があります。

Contoso.comのアカウントを使用してAKS1にアクセスできないことがわかりまし

た。Contoso.comのアカウントを使用してAKS1にアクセスできることを確認する必要があります。ソリューションでは、管理作業を最小限に抑える必要があります。

あなたは最初に何をすべきですか？

- A. AzureからAKS1を再作成します
- B. AKS1から、Kubermetesのバージョンをアップグレードします。
- C. Azure ADから、Azure AD PremiumP2を実装します。
- D. Azure ADから、ユーザー設定を構成します

Answer: A (メッセージを残す)

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/aks/azure-ad-integration-cli>

最新問題: 105

User1という名前のユーザーを含むcontoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

テナントで複数のアプリを公開する予定です。

User1が公開されたアプリの管理者同意を付与できることを確認する必要があります。

ユーザーに割り当てることができる2つの可能なユーザーロールはどれですか。この目標を達成するには？それぞれの正解は完全な解決策を提示します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

- A. アプリケーション開発者
- B. セキュリティ管理者
- C. アプリケーション管理者
- D. ユーザー管理者
- E. クラウドアプリケーション管理者

Answer: C,E (メッセージを残す)

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/manage-apps/grant-admin-consent>

最新問題: 106

新しいAzure Active Directory (Azure AD)テナントに関連付けられた新しいAzureサブスクリプションを作成します。

Portal Policyという名前のアクティブな条件付きアクセスポリシーを1つ作成します。ポータルポリシーは、Microsoft Azure Managementクラウドアプリへのアクセスを提供するために使用されます。

ポータルポリシーの条件設定は、「条件」表示に示されているように構成されます。【条件】タブをクリックします。)

ポータルポリシーのグラント設定は、グラント表示に示されているように構成されます。【付与】タブをクリックします。)

以下の各ステートメントについて、ステートメントが真である場合は「はい」を選択します。それ以外の場合は、「いいえ」を選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

Box 1: No

The Contoso location is excluded

Box 2: NO

Box 3: NO

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/conditional-access/location-condition>

有効な **AZ-500J** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-500J 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **AZ-500J** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-500J 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-500J 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-500J-mondaishu.html> (**49730%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w**特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 107

新しいAzureサブスクリプションを作成します。

Azure Security Centerでカスタムアラートルールを作成できることを確認する必要があります。実行すべき2つのアクションはどれですか？それぞれの正解はソリューションの一部を示しています。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

- A. オンボードAzure Active Directory (Azure AD) ID保護。
- B. Azureストレージアカウントを作成します。
- C. Azure Advisorの推奨事項を実装します。

- D. Azure Log Analyticsワークスペースを作成します。
- E. Security Centerの価格帯をStandardにアップグレードします。

Answer: ([解答を表示する](#))

Explanation

D: You need write permission in the workspace that you select to store your custom alert.

References:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security-center/security-center-custom-alert>

最新問題: 108

MicrosoftSentinelを使用するAzureサブスクリプションがあります。

ガイド付き調査異常ルックアップテンプレートを使用するMicrosoftSentinelノートブックを作成する必要があります。

最初に何を作成する必要がありますか？

- A. AzureMachineLearningワークスペース
- B. LogAnalyticsワークスペース
- C. 分析ルール
- D. ハンティングクエリ

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 109

ネットワークには、contoso.comという名前のActive Directoryフォレストが含まれています。フォレストには単一のドメインが含まれます。

contoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD)テナントに関連付けられているSub1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

Azure AD Connectを展開し、Active DirectoryとAzure ADテナントを統合する予定です。

次の要件を満たす統合ソリューションを推奨する必要があります。

テナントに同期されるユーザーアカウントにパスワードポリシーとユーザーログオン制限が適用されるようにします。ソリューションに必要なサーバーの数を最小限にします。

どの認証方法を推奨事項に含める必要がありますか？

- A. Active Directoryフェデレーションサービス (AD FS)とのフェデレーションID
- B. シームレスシングルサインオン (SSO)によるパスワードハッシュ同期
- C. シームレスシングルサインオン (SSO)を使用したパススルー認証

Answer: C ([メッセージを残す](#))

Explanation

1. Ensures that password policies and user logon restrictions apply to user accounts that are synced to the tenant

>> Pass-Through Authentication enforce on-premises user account states, password policies, and sign-in hours.

2. Minimizes the number of servers required for the solution.

>> Pass-through needs a lightweight agent to be installed one (or more) on-premises servers.

>> PW Hash also require installing Azure AD Connect on your existing DC.

最新問題: 110

AzureSQLデータベースを使用するアプリがあります。

データベースに対してSQLインジェクション攻撃が開始された場合は、通知を受ける必要があります。

あなたは何をするべきか？

- A. データベースに対してAzure Defender forSQLを有効にします。
- B. データベースのサーバーレベルの監査を有効にします。
- C. データベースの診断設定を変更します。
- D. SQLヘルスチェックソリューションをAzureMonitorにデプロイします。

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 111

次の表に示す仮想マシンを含むSub1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

承認されたユーザーがアクセスを要求するまで、RG1の仮想マシンのリモートデスクトップポートが閉じていることを確認する必要があります。

何を設定する必要がありますか？

- A. Azure Active Directory (Azure AD) Privileged Identity Management (PIM)
- B. an application security group
- C. Azure Active Directory (Azure AD) conditional access
- D. just in time (JIT) VM access

Answer: ([解答を表示する](#)**)**

Explanation

Just-in-time (JIT) virtual machine (VM) access can be used to lock down inbound traffic to your Azure VMs, reducing exposure to attacks while providing easy access to connect to VMs when needed.

Note: When just-in-time is enabled, Security Center locks down inbound traffic to your Azure VMs by creating an NSG rule. You select the ports on the VM to which inbound traffic will be locked down. These ports are controlled by the just-in-time solution.

When a user requests access to a VM, Security Center checks that the user has Role-Based Access Control (RBAC) permissions that permit them to successfully request access to a VM. If the request is approved, Security Center automatically configures the Network Security Groups (NSGs) and Azure Firewall to allow inbound traffic to the selected ports and requested source IP addresses or ranges, for the amount of time that was specified. After the time has expired, Security Center restores the NSGs to their previous states. Those connections that are already established are not being interrupted, however.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security-center/security-center-just-in-time>

最新問題: 112

Azure Container Registryに接続するAzure Kubernetes Service (AKS) クラスタがあります。AKSクラスタの自動生成されたサービスプリンシパルを使用して、Azure Container Registryを認証する必要があります。

何を作成する必要がありますか？

- A. Azure Key Vaultの秘密
- B. 役割の割り当て
- C. Azure Active Directory (Azure AD) ユーザー
- D. Azure Active Directory (Azure AD) グループ

Answer: B ([メッセージを残す](#))

Explanation

References:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/aks/kubernetes-service-principal>

最新問題: 113

財務部門のユーザーの技術要件を満たす必要があります。

どのCAPolicy1設定を変更する必要がありますか？

- A. クラウドアプリまたはアクション
- B. 条件
- C. 付与
- D. セッション

Answer: D ([メッセージを残す](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/conditional-access/howto-conditional-access-session-life>

最新問題: 114

Subscription1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

デフォルトでSubscription1に割り当てられているセキュリティ設定を表示する必要があります。

どのAzureポリシーまたはイニシアチブの定義を確認する必要がありますか？

- A. 監査診断設定ポリシーの定義
- B. Azure SecurityCenterイニシアチブ定義で監視を有効にする
- C. VMイニシアチブ定義のAzureモニターを有効にする
- D. AzureMonitorソリューションの「セキュリティと監査」をデプロイする必要がありますポリシー定義

Answer: B ([メッセージを残す](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security-center/tutorial-security-policy>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security-center/policy-reference>

最新問題: 115

次の表に示すユーザーを含む Azure AD テナントがあります。

テナントのパスワードレス認証を有効にします。

各ユーザーがパスワードなしの認証に使用できる認証方法はどれですか? 答えるには、適切な認証方法を正しいユーザーにドラッグします。各認証方法は、1 回または複数回使用することも、まったく使用しないこともできます。ペイン間の分割バーをドラッグするか、コンテンツを表示するためにスクロールする必要がある場合があります。

注: それぞれの正しい選択は 1 ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

最新問題: 116

Azure Log Analyticsを使用して、Windows Server 2016を実行する200台のサーバーからログを収集する予定です。

Azure Resource Managerテンプレートを使用して、すべてのサーバーへのMicrosoft Monitoring Agentの展開を自動化する必要があります。

テンプレートをどのように完成させる必要がありますか? 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

References:

<https://blogs.technet.microsoft.com/manageabilityguys/2015/11/19/enabling-the-microsoft-monitoring-agent-in-w>

最新問題: 117

Sub2の仮想マシン間のネットワーク通信のセキュリティを評価しています。

以下の各ステートメントについて、ステートメントが真である場合は「はい」を選択します。それ以外の場合は、「いいえ」を選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

Q1: No { and it should not be allowed as only TCP 80 is allowed from the "Internet" service tag

Q2: Yes {as it should be for VMs in the same local subnet pinging each other on private IP and no

NSG configured} Q3: Yes {VM5 is in subnet where 1st rule of NSG allows any traffic from any source to the destination}

最新問題: 118

VM1という名前の仮想マシンを含むAzureサブスクリプションがあります。

次の構成を持つAzure Key Vaultを作成します。

*名前 :Vault5

*地域 : 米国西部

*リソースグループ :RG1

VM1でAzure Disk Encryptionを有効にするには、Vault5を使用する必要があります。ソリューションは、Azure Backupを使用したVM1のバックアップをサポートする必要があります。

どのKey Vault設定を構成する必要がありますか？

A. Access policies

B. Secrets

C. Keys

D. Locks

Answer: A ([メッセージを残す](#))

Explanation

References:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/key-vault/key-vault-secure-your-key-vault>

最新問題: 119

User1という名前のユーザーを含むAzureActiveDirectory (Azure AD)テナントがあります。

User1が管理単位を作成および管理できることを確認する必要があります。ソリューションは、最小特権の原則を使用する必要があります。

User1にどの役割を割り当てる必要がありますか？

A. 特権ロール管理者

B. ヘルプデスク管理者

C. セキュリティ管理者

D. グローバル管理者

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 120

User2がPIMを実装できることを確認する必要があります。

最初に何をすべきですか？

A. User2にグローバル管理者ロールを割り当てます。

B. contoso.comの認証方法を構成します。

C. contoso.comのIDセキュアスコアを構成します。

D. User2の多要素認証 (MFA)を有効にします。

Answer: D ([メッセージを残す](#))

Explanation

To start using PIM in your directory, you must first enable PIM.

1. Sign in to the Azure portal as a Global Administrator of your directory.

You must be a Global Administrator with an organizational account (for example, @yourdomain.com), not a Microsoft account (for example, @outlook.com), to enable PIM for a directory.

Scenario: Technical requirements include: Enable Azure AD Privileged Identity Management (PIM) for contoso.com References:

<https://docs.microsoft.com/bs-latn-ba/azure/active-directory/privileged-identity-management/pim-getting-started>

最新問題: 121

You have an Azure Active Directory (Azure AD) tenant that contains the users shown in the following table.

From Azure AD Privileged Identity Management (PIM), you configure the settings for the Security Administrator role as shown in the following exhibit.

From PIM, you assign the Security Administrator role to the following groups:

* Group1: Active assignment type, permanently assigned

* Group2: Eligible assignment type, permanently eligible

For each of the following statements, select Yes if the statement is true. Otherwise, select No.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

Answer:

Explanation

Box 1: Yes

Eligible Type: A role assignment that requires a user to perform one or more actions to use the role. If a user has been made eligible for a role, that means they can activate the role when they need to perform privileged tasks. There's no difference in the access given to someone with a permanent versus an eligible role assignment. The only difference is that some people don't need that access all the time.

You can choose from two assignment duration options for each assignment type (eligible and active) when you configure settings for a role. These options become the default maximum duration when a user is assigned to the role in Privileged Identity Management.

Use the Activation maximum duration slider to set the maximum time, in hours, that a role stays active before it expires. This value can be from one to 24 hours.

Box 2: Yes

Active Type: A role assignment that doesn't require a user to perform any action to use the role.

Users assigned as active have the privileges assigned to the role Box 3: Yes User3 is member of Group2.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/privileged-identity-management/pim-configure>

<https://docs.microsoft.com/bs-cyrl-ba/azure/active-directory/privileged-identity-management/pim-resource-roles>

有効な **AZ-500J** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-500J 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **AZ-500J** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-500J 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-500J 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-500J-mondaishu.html> (**49730%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w**特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 122

You have an Azure subscription that contains the resources shown in the following table.

Transparent Data Encryption (TDE) is disabled on SQL1.

You assign policies to the resource groups as shown in the following table.

You plan to deploy Azure SQL databases by using an Azure Resource Manager (ARM) template.

The databases will be configured as shown in the following table.

For each of the following statements, select Yes if the statement is true. Otherwise, select No.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

Answer:

Explanation

Graphical user interface, text, application Description automatically generated

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/governance/policy/concepts/effects>

最新問題: 123

Azure Active Directory (Azure AD) Privileged Identity Management (PIM) を使用する Azure サブスクリプションがあります。

ユーザー アクセス管理者の役割が割り当てられている PIM ユーザーは、役割の割り当てを実行するとき、または割り当てのリストを表示するときに、承認エラーを受け取ったと報告しています。

PIM サービス プリンシパルがサブスクリプションに対して適切なアクセス許可を持っていることを確認して、問題を解決する必要があります。このソリューションでは、最小特権の原則を使用する必要があります。

PIM サービス プリンシパルにどの役割を割り当てる必要がありますか？

- A. マネージド アプリケーション オペレーター
- B. リソース ポリシーの貢献者
- C. 寄稿者
- D. ユーザー アクセス管理者

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 124

次の表に示すリソースを含むSubscription1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

次のJSONファイルを使用して、Subscription1でカスタムRBACロールを作成します。

Role1をRG1のUser1に割り当てます。

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

Text Description automatically generated

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/role-based-access-control/resource-provider-operations#microsoftcomput>

最新問題: 125

米国東部 Azure リージョンに DB1 という名前の Azure SQL データベースを含む Azure サブスクリプションがあります。次の表に示すストレージアカウントを作成します。

DB1 の監査を有効にする予定です。

DB1 の監査先として使用できるストレージアカウントはどれですか？

- A. ストレージ 2 とストレージ 3 のみ
- B. ストレージ 1 のみ
- C. storage1 と storage4 のみ
- D. storage1、storage2、storage3 のみ

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 126

次の表に示すリソースを含む Azure サブスクリプションがあります。

サブスクリプションに対して Microsoft Defender for Cloud を有効にする予定です。Microsoft Defender for Cloud を使用して保護できるリソースはどれですか？

- A. VM1 と storage1 のみ
- B. VM1、VNET1、storage1、および Vault1
- C. VM1 および VNET のみ
- D. VM1、VNET1、および storage1 のみ
- E. VM1、storage1、および Vault1 のみ

Answer: B ([メッセージを残す](#))

最新問題: 127

コンテナ化されたアプリケーションインスタンスの新しいストレージアカウントを作成する Function1 という名前の Azure 関数を実装することを計画しています。

Storage アカウントを作成するには、Function1 に最低限必要な権限を付与する必要があります。このソリューションでは、管理作業を最小限に抑える必要があります。

あなたは何をすべきか？ 回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/managed-identities-azure-resources/overview>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/managed-identities-azure-resources/howto-assign-access>

最新問題: 128

RG1という名前のリソースグループを含むAzureサブスクリプションがあり、サーバーレスRG1に10個の仮想マシン、仮想ネットワークVNET1、およびNSG1という名前のネットワークセキュリティグループ (NSG) を含むセキュリティグループがあります。ServerAdminsは、RDPを使用して仮想マシンにアクセスできます。

ServerAdminsのメンバーがアクセスを要求する場合、NSG1が最大60分間仮想へのRDP接続のみを行うようにする必要があります。

何を設定する必要がありますか？

- A. an Azure Active Directory (Azure AD) Privileged identity Management (PIM) role assignment.
- B. a just in time (JIT) VM access policy in Azure Security Center
- C. an azure policy assigned to RG1.
- D. an Azure Bastion host on VNET1.

Answer: B ([メッセージを残す](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security-center/just-in-time-explained>

最新問題: 129

App1という名前のWebアプリとVault1という名前のAzureキーボールドを含むAzureサブスクリプションがあります。

Vault1にシークレットを保存してアクセスするようにApp1を構成する必要があります。

App1をどのように構成する必要がありますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/overview-managed-identity?tabs=dotnet>

最新問題: 130

技術的な要件を満たすには、AzureSentinelノートブックのサポートを構成する必要があります。

必要なAzureコンテナレジストリとAzureMachine Learningワークスペースの最小数はいくつですか？

Answer:

Explanation

Table Description automatically generated with medium confidence

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sentinel/notebooks>

最新問題: 131

contoso.comという名前のAzureActive Directory (Azure AD)テナントがあり、Group1、Group2、およびGroup3という名前の3つのセキュリティグループと、次の表に示すユーザーが含まれています。

Group3はGroup2のメンバーです。

contoso.comで、次の設定を持つApp1という名前のエンタープライズアプリケーションを登録します。

所有者 :User1

ユーザーとグループ :Group2

次の展示に示すように、App1のプロパティを構成します。

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

Text Description automatically generated

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/manage-apps/assign-user-or-group-access-portal>

最新問題: 132

注：この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、記載された目標を達成する可能性のある独自のソリューションが含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合もあれば、正しい解決策がない場合もあります。

このセクションの質問に回答すると、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Azureサブスクリプションがあります。サブスクリプションには、Windows Serverを実行する50台の仮想マシンが含まれています

2012 R2またはWindows Server 2016。

仮想マシンにMicrosoft Antimalwareを展開する必要があります。

解決策：各仮想マシンに拡張機能を追加します。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

Answer: A ([メッセージを残す](#))

Explanation

You can use Visual Studio to enable and configure the Microsoft Antimalware service. This entails selecting Microsoft Antimalware extension from the dropdown list under Installed Extensions and click Add to configure with default antimalware configuration.

References:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security/fundamentals/antimalware>

最新問題: 133

アクセスレビューを設定する必要があります。レビューは新しいレビューのコレクションに割り当てられ、リソース所有者によってレビューされます。

順番に実行する必要がある3つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答エリアに移動し、正しい順序に並べます。

Answer:

Explanation

Step 1: Create an access review program

Step 2: Create an access review control

Step 3: Set Reviewers to Group owners

In the Reviewers section, select either one or more people to review all the users in scope. Or you can select to have the members review their own access. If the resource is a group, you can ask the group owners to review.

References:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/governance/create-access-review>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/governance/manage-programs-controls>

最新問題: 134

次の表に示すリソースを含むSubscription1という名前のAzureサブスクリプションがあります。Azure Security Centerを使用して、Subscription1に追加できるイニシアチブとポリシーを特定する必要があります。

何を特定する必要がありますか？

A. Policy1とPolicy2のみ

B. イニシアチブ1のみ

C. イニシアチブ1とイニシアチブ2のみ

D. イニシアチブ1、イニシアチブ2、ポリシー1、およびポリシー2

Answer: D ([メッセージを残す](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security-center/custom-security-policies>

最新問題: 135

技術的な要件を満たすには、storage1を暗号化する必要があります。どのキーボールドを使用できますか？

- A. KeyVault1のみ
- B. KeyVault2およびKeyVault3のみ
- C. KeyVault1およびKeyVault3のみ
- D. KeyVault1KeyVault2およびKeyVault3

Answer: B ([メッセージを残す](#))

Explanation

The storage account and the key vault must be in the same region and in the same Azure Active Directory (Azure AD) tenant, but they can be in different subscriptions.

Storage1 is in the West US region. KeyVault1 is the only key vault in the same region.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/customer-managed-keys-overview>

最新問題: 136

Azure Key Vaultを作成する必要があります。このソリューションでは、Key Vaultから削除されたオブジェクトを90日間保持する必要があります。

コマンドをどのように完了する必要がありますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

Box 1: -EnablePurgeProtection

If specified, protection against immediate deletion is enabled for this vault; requires soft delete to be enabled as well.

Box 2: -EnableSoftDelete

Specifies that the soft-delete functionality is enabled for this key vault. When soft-delete is enabled, for a grace period, you can recover this key vault and its contents after it is deleted.

References:

<https://docs.microsoft.com/en-us/powershell/module/azurerm.keyvault/new-azurermkeyvault>

有効な **AZ-500J** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-500J 試験問題集！
GoShiken.com が最新の **AZ-500J** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-500J 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-500J 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-500J-mondaishu.html> (**49730%OFF** 問題集溶と正解付きで **30%**w 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 137

あなたの会社には、weylandindustries.com という名前の単一のドメインを持つ Active Directory フォレストがあります。また、同じ名前の Azure Active Directory (Azure AD) テナントもあります。

オンプレミスのすべての ID を Azure AD に同期した後、LAB で始まる givenName 属性を持つユーザーは、Azure AD との同期を許可されないことが通知されます。

次のうち、取るべき行動はどれですか？

- A. 属性ベースのフィルタリングルールを作成するには、同期ルール エディタを使用する必要があります。
- B. ファイアウォールで DNAT ルールを構成する必要があります。
- C. ファイアウォールでネットワーク トラフィック フィルタリングルールを構成する必要があります。
- D. Active Directory ユーザーとコンピューターを使用して、属性ベースのフィルタリングルールを作成する必要があります。

Answer: A ([メッセージを残す](#))

Explanation

Use the Synchronization Rules Editor and write attribute-based filtering rule.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/hybrid/how-to-connect-sync-change-the-configuration>

最新問題: 138

AU1とAU2という名前の2つの管理ユニットを含むAzureActiveDirectory (Azure AD)テナントがあります。

次の表に示すように、ユーザーは管理単位に割り当てられます。

Answer:

Explanation

最新問題: 139

RG1という名前のリソースグループに15のAzure仮想マシンがあります。

すべての仮想マシンは同一のアプリケーションを実行します。

不正なアプリケーションとマルウェアが仮想マシンで実行されるのを防ぐ必要があります。

あなたは何をするべきか？

- A. AzureポリシーをRG1に適用します。
- B. Azure Security Centerから、適応型アプリケーションコントロールを構成します。
- C. Azure Active Directory (Azure AD) ID保護を構成します。
- D. RG1にリソースロックを適用します。

Answer: B ([メッセージを残す](#))

Explanation

Adaptive application control is an intelligent, automated end-to-end application whitelisting solution from Azure Security Center. It helps you control which applications can run on your Azure and non-Azure VMs (Windows and Linux), which, among other benefits, helps harden your VMs against malware. Security Center uses machine learning to analyze the applications running on your VMs and helps you apply the specific whitelisting rules using this intelligence.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security-center/security-center-adaptive-application>

最新問題: 140

Sub2のVM1、VM2、およびVM3のセキュリティを評価しています。

以下の各ステートメントについて、ステートメントが真である場合は「はい」を選択します。それ以外の場合は、「いいえ」を選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

Answer:

Explanation

Topic 1, Contoso

This is a case study. Case studies are not timed separately. You can use as much exam time as you would like to complete each case. However, there may be additional case studies and sections on this exam. You must manage your time to ensure that you are able to complete all questions included on this exam in the time provided.

To answer the questions included in a case study, you will need to reference information that is provided in the case study. Case studies might contain exhibits and other resources that provide more information about the scenario that is described in the case study. Each question is independent of the other question on this case study.

At the end of this case study, a review screen will appear. This screen allows you to review your answers and to make changes before you move to the next sections of the exam. After you begin a new section, you cannot return to this section.

To start the case study

To display the first question on this case study, click the Next button. Use the buttons in the left pane to explore the content of the case study before you answer the questions. Clicking these buttons displays information such as business requirements, existing environment, and problem statements. If the case study has an All Information tab, note that the information displayed is identical to the information displayed on the subsequent tabs. When you are ready to answer a question, click the Question button to return to the question.

Overview

Contoso, Ltd. is a consulting company that has a main office in Montreal and two branch offices in Seattle and New York.

The company hosts its entire server infrastructure in Azure.

Contoso has two Azure subscriptions named Sub1 and Sub2. Both subscriptions are associated to an Azure Active Directory (Azure AD) tenant named contoso.com.

Technical requirements

Contoso identifies the following technical requirements:

- * Deploy Azure Firewall to VNetWork1 in Sub2.
- * Register an application named App2 in contoso.com.
- * Whenever possible, use the principle of least privilege.
- * Enable Azure AD Privileged Identity Management (PIM) for contoso.com

Existing Environment

Azure AD

Contoso.com contains the users shown in the following table.

Contoso.com contains the security groups shown in the following table.

Sub1

Sub1 contains six resource groups named RG1, RG2, RG3, RG4, RG5, and RG6.

User2 creates the virtual networks shown in the following table.

Sub1 contains the locks shown in the following table.

Sub1 contains the Azure policies shown in the following table.

Sub2

Sub2 contains the virtual machines shown in the following table.

All virtual machines have the public IP addresses and the Web Server (IIS) role installed. The firewalls for each virtual machine allow ping requests and web requests.

Sub2 contains the network security groups (NSGs) shown in the following table.

NSG1 has the inbound security rules shown in the following table.

NSG2 has the inbound security rules shown in the following table.

NSG3 has the inbound security rules shown in the following table.

NSG4 has the inbound security rules shown in the following table.

NSG1, NSG2, NSG3, and NSG4 have the outbound security rules shown in the following table.

Contoso identifies the following technical requirements:

- * Deploy Azure Firewall to VNetwork1 in Sub2.
- * Register an application named App2 in contoso.com.
- * Whenever possible, use the principle of least privilege.
- * Enable Azure AD Privileged Identity Management (PIM) for contoso.com.

最新問題: 141

次の表に示す Azure Key Vault を含む Sub1 という名前の Azure サブスクリプションがあります。

Sub1 では、次の構成を持つ仮想マシンを作成します。

- * Name: VM1
- * Size: DS2v2
- * Resource group: RG1
- * Region: West Europe
- * Operating system: Windows Server 2016

You plan to enable Azure Disk Encryption on VM1.

In which key vaults can you store the encryption key for VM1?

- A. Vault1 or Vault3 only
- B. Vault1, Vault2, Vault3, or Vault4
- C. Vault1 only
- D. Vault1 or Vault2 only

Answer: ([解答を表示する](#))

Explanation

In order to make sure the encryption secrets don't cross regional boundaries, Azure Disk Encryption needs the Key Vault and the VMs to be co-located in the same region. Create and use a Key Vault that is in the same region as the VM to be encrypted.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security/azure-security-disk-encryption-prerequisites>

最新問題: 142

Azure 環境があります。

ISO 27001:2013 標準に準拠していない Azure の構成とワークロードを特定する必要があります。

何を使うべきですか？

- A. Microsoft Sentinel
- B. Microsoft Defender for Cloud
- C. Azure Active Directory (Azure AD) ID 保護
- D. Microsoft Defender for Identity

Answer: B ([メッセージを残す](#))

最新問題: 143

3つのストレージアカウント、SQLという名前のAzure SQLマネージドインスタンス、および3つのAzureSQLデータベースを含むAzureサブスクリプションがあります。ストレージアカウントは、次の表に示すように構成されます。

SQ11には次の設定があります。

*監査 :オン

*監査先 :storage1

Azure SQLデータベースは、次の表に示すように構成されています。

Answer:

Explanation

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-sql/managed-instance/auditing-configure>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-sql/database/auditing-overview>

最新問題: 144

Azure Sentinelをオンボードします。Azure SentinelをAzure Security Centerに接続します。

Azure Sentinelでインシデントの軽減を自動化する必要があります。このソリューションでは、管理作業を最小限に抑える必要があります。

何を作成しますか？

- A. a function app
- B. a runbook
- C. an alert rule
- D. a playbook

Answer: D ([メッセージを残す](#))

最新問題: 145

container1という名前のコンテナを持つstorage1という名前のAzureストレージアカウントがあります。container1のBLOBが変更されないようにする必要があります。あなたは何をするべきか？

- A. container1から、アクセスレベルを変更します。
- B. container1からアクセスポリシーを追加します。
- C. container1から、アクセス制御 (IAM) 設定を変更します。
- D. storage1から、プロブのソフト削除を有効にします。

Answer: B ([メッセージを残す](#))

Explanation

References:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/blobs/storage-blob-immutable-storage?tabs=azure-portal>

Valid AZ-500J Dumps shared by GoShiken.com for Helping Passing AZ-500J Exam!

GoShiken.com now offer the **newest AZ-500J exam dumps**, the GoShiken.com AZ-500J exam **questions have been updated** and **answers have been corrected** get the **newest** GoShiken.com AZ-500J dumps with Test Engine here:

<https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-500J-mondaishu.html> (497 Q&As Dumps, **30%OFF**

Special Discount: Freepdfdumps)